

第 32 回鋼構造基礎講座

鋼橋の大規模修繕・大規模更新

— 最新動向と今後の展望 —

平成 28 年 11 月 10 日

土木学会 鋼構造委員会

鋼構造継続教育推進小委員会

まえがき

土木学会鋼構造委員会鋼構造継続教育推進小委員会では、土木学会継続教育(CPD)の一環として、これまで鋼橋の設計、施工、維持管理などに関するさまざまなテーマで基礎講座を毎年2回実施してきました。今回第32回基礎講座は、「鋼橋の大規模修繕・大規模更新」をテーマに企画しました。

日本では高度成長期に整備された数多くの社会基盤の老朽化が進行しており、特に橋梁の損傷が顕在化してきています。中でも産業や生活を支える大動脈として重要な役割を担う高速道路ネットワークの機能を将来にわたって永続的に維持していくために、各道路管理者では更新も含めた長期保全の取り組みが進められています。

このような背景のなか、最新のトピックである鋼橋の大規模修繕・大規模更新にスポットをあて、本基礎講座では各道路管理者の現状や関連技術の動向、今後の展望について紹介します。

鋼橋の維持管理をこれから勉強しようという方、勉強中の方、鋼橋の大規模修繕・大規模更新に関する課題を抱えておられる方など、どの立場の方々にとっても参考になることが盛りだくさんで、有意義な講習会になると期待しております。

平成28年11月

鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝地 弘

目次

1. NEXCOにおける大規模更新の現状	1
萩原 直樹 ((株) 高速道路総合技術研究所)	
2. 首都高速道路の大規模更新の現状	74
高橋 三雅 (首都高速道路(株))	
3. 阪神高速道路の大規模更新の現状	122
渡邊 尚夫 (阪神高速道路(株))	
4. 大規模修繕・大規模更新に求められる技術【床版取替】	159
白水 晃生 ((株)横河ブリッジ)	
5. 大規模修繕・大規模更新に求められる技術【床版補修】	232
山岸 俊一 (川田建設(株))	
6. 鋼橋の大規模更新・大規模修繕の概要と今後の展望	271
～鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会～	
石井 博典 ((株)横河ブリッジホールディングス)	